

ビジネスコミュニケーション I

アンケート⑨190621

<質問・意見・感想など>

- 図解は万能な方法だと改めて感じた
- 図解するのが楽しかった。これからも線を引ながら読もうと思った。
- 図解を利用して様々なものが分析できるようになった。
- 商品を図解にすることで何を買うか比較、差別化ができる。
- 何かコツを掴めたような感じがした。
- 図解を日常の普通の生活の中でも迷わずに使えるくらいまで学びたい。AI時代に活躍できるようにコミュニケーション能力や自ら考える力をしっかりと身につけて磨いていきたい。
- 広告でさえも図解になってしまうことに驚いた。
- DVDから「自分でキーワードを作る」ことでまとめにくい分野をまとめられることが分かった。また難しいワードを簡単にすることも必要だと感じた。
- 文章の広告は読みづらく、誤解を招きやすいことが分かった。図解での広告を作るとこんなポイントもあるのかと分かりながら書けたことは良かった。
- 東京大学に合格できるAIが誕生するのではないかと思った。
- スクリーンが暗すぎて見えないので、見えるようにしてほしい。
- 動画の後半を見て図のまとめ方がより詳しくなったと思う。広告では自分が欲しい求めることをプラスアルファ付け加えると良い。
- 少しずつ図解するのが慣れてきた。
- とても頭を使うので疲れた。
- 毎回、図解をすることで力がついてきたと思う。
- 見たい目も内容も楽しく書けた。
- 比較に図解は使えとても便利。
- 図を書くとき自然と自分の意見を思うようになったと感じた。
- 硬い言葉は柔らかくした方が、相手は分かりやすい。
- かなり苦戦したが上手く書けたと思う。
- 少しずつ考え方が変化してきた。
- 図解(鳥の目)で物事を考えることが大事だと分かった。
- 前回より図解を詳しく書けた。
- 相手に興味を持ってもらえるような広告の特徴をもっと知りたい。
- 広告を見やすく図解にできたと思う。発想力が足りないと思う。
- キーワードだけでも商品の特徴を抑えることができた。
- 気づいたら今までよりもスラスラと図解を書けるようになっていて、積み重ねはとても大事だと改めて感じた。
- とても大変だったが、分かりやすく作れた。DVDの中の図解は無限に良くなっていきそうだった。
- 消費者目線に立つコツが分からない。情報の取捨選択の基準が分からず、中々図解化できない。
- DVDから主軸があると良いのだと分かった。自分でしっかり整理することが大切なのだと確認した。
- 今までの頭の使い方と全く異なり、上手く書けた気がしません。次の講義では上手く書きたい。
- 図解広告は難しかったのだが、これができたら商品を選ぶときに参考にできそうなので身につけていきたい。
- 両面白紙の紙を提出するかしないかを講義が始まった時に伝えて欲しい。
- 必要な部分だけ読めば、その記事が伝えたいことが分かるものだと感じた。
- 図を使うことで発表をスムーズにできることを知った。
- 図解は論理のシステムという表現でとても面白いと思った。
- チラシをデザインするのはまだ理解できない。
- 広告の図解は、やってみると、なかなか面白かった。
- 図に色をつけてもって見やすくなった。
- 自分が購入者側の立場になって考えることができた。
- イメージだけで商品を書くことが減る。キーワードをつなげて自分なりのストーリーを作る。
- 以前より重要なポイントを見つけやすくなった。発表者の図解がとても凄かった。
- タイトルの協調したい言葉を囲む。上手く書けない。アドバイスが欲しい。
- 外国人にとって、文章を読むことは難しい。図解を作るのには時間がかかる。
- まだ、読むことと漢字を書くことが遅いので完成できなかった。
- 色の種類がありすぎると分からなくなる。自分が消費者の立場になって考え、頭を働かせないといけない。とても難しかった。やっぱり後ろがうるさい。
- キーワードをあらかじめ抜き出して図を作るとスッキリとした図を作るのに便利だと思った。
- キーワードとなる言葉はできるだけ分かりやすく、それを工夫しなくてはならなくて、難しい。
- 図解するとその物の長所と短所が見えてきて広告しやすくなる。図解の重要性を感じる授業だった。
- 図解にかかる時間が早まった。
- 新しい事をやると頭が疲れる。
- 動画の後半を見て図を描く能力が上がったと思った。スラスラと頭に入ってきた。
- 最初の頃より自分で考えてできるようになった。
- コミュニケーション能力がある程度あれば世の中は怖くない。
- どう置けば見やすくなるのか悩んで頭がいっぱいになってしまう。
- 理解しやすく簡単かつ詳細を可視化できた。